

児童手当認定(額改定)請求書・現況届 別紙

個人番号について、配偶者及び児童のものも含め、以下のとおり相違ありません。
また、支給要件の該当性を審査するため、請求者及び配偶者等の地方税関係情報等について情報連携することに同意します。

請求者 (必須)	職員番号		生年月日	昭和 平成	個人番号											
	フリガナ															
	氏名															
	現住所															
	本年 (1～5月の月分に係る請求は前年) 1月1日時点の住所		(現住所と同一の場合は記入不要) ※情報連携に重要な情報なので、正確に記入すること													
配偶者	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	昭和 平成														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														
	本年 (1～5月の月分に係る請求は前年) 1月1日時点の住所		(現住所と同一の場合は記入不要) ※情報連携に重要な情報なので、正確に記入すること													
<input type="checkbox"/>	配偶者は、現在児童手当を受給していません。また、本人・配偶者共に、市町村等へ本請求以外の請求を行っていません。															
第1子	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	平成 令和														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														
第2子	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	平成 令和														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														
第3子	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	平成 令和														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														
第4子	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	平成 令和														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														
第5子	フリガナ				個人番号											
	氏名															
	生年月日	平成 令和														
	現住所	(請求者と同一の場合は記入不要)														

※個人番号カードの写し又は個人番号が記載された住民票の写しを添付すること。
個人番号通知書は提出不可。個人番号通知カードについては、記載事項に変更があるにもかかわらず変更手続きをおこなっていない場合は提出不可。

※児童は、満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のみ記入すること。

○情報提供記録の不開示対象者の確認○
次の要件を満たす者は、情報提供等記録の不開示設定対象となる(満たさない場合は、原則開示)。
・DVや虐待等の被害者(DVや虐待等の被害を受けるおそれがある者を含む)であって、加害者の下から避難先市町村に避難しており、不開示設定を申し出る者
・その他、当該情報提供記録が個人情報保護条例等の規定における不開示情報に該当する場合等で、不開示設定を申し出る者
不開示対象者は、次の欄に押印し、不開示設定対象となる理由を記入すること。なお、記入が無い場合は情報提供等記録は開示される。

非開示対象となる理由記入欄	不開示対象者押印欄
---------------	-----------